

白山ろくテーマパーク（吉岡・吉野園地）の平成18年度管理状況

施設所管課	石川土木総合事務所
指定管理者	白山市 代表者 角 光雄
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

（1）管理業務の実施状況

業務内容 （協定・条例に規定）	具体的な業務（仕様書、事業計画）の実施状況 （不十分な場合、その理由、指摘事項を記入）
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・窓口業務の非常勤職員に対し、施設の把握・対応を指導 利用者の苦情・意見の把握・対応 （吉岡園地）利用者からの意見、苦情の件数（延5件） （吉野園地）利用者アンケートによる把握（延13件）
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 （吉岡園地）・ふじ祭り（参加人数10,000人） ・写真展（参加人数400人） 施設の情報提供、広報、広告 （吉岡園地）・ふじ祭りPRチラシの配布（延4,000枚） ・PRチラシを保育園、小中学校へ配布（延260枚） （吉野園地）オートキャンプ場パンフレットを配布（延6,000部） 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・白山市観光物産協会との連携
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数（（2）参照） ・使用料の収入実績（（3）参照）
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃：（吉岡）公園センター、屋外トイレ（吉野）管理棟、トイレサニター 保守点検：浄化槽、電気設備、井戸設備ほか 警備：（吉岡）巡回1回/日 （吉野）営業期間中は1回/日、営業休止中は3回/週 小規模修繕：非常誘導灯、トイレ設備（排水・照明）ほか
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・非常勤職員に対し緊急時対応の徹底 個人情報の管理状況：個人情報厳重に管理

（2）施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H17年度	H18年度	前年度比	増減理由
吉岡園地公園センター入館者数（人）	10,300-	18,100	176%-	イベント開催による利用者増
吉野オートキャンプ場（人）	-	674	皆増	

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
オートキャンプ サイト	665 千円	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	27,861	人件費	3,992
利用料収入	665	光熱水費	1,284
		修繕費	416
		植栽等管理費	19,560
		その他	3,274
合計	28,526	合計	28,526
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 18 年 8 月	オートキャンプ 場は、きれいで利用しやすかった	
平成 18 年 8 月	オートキャンプ 場周辺に、子供たちの遊具があればよい	
平成 18 年 8 月	その他、オートキャンプ 場の備品に関する要望多数	

事故、故障等

年月	内容	対応
事故発生なし		

その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取り組みが行われているか。	C	(吉岡園地) ・ 公園センター窓口の接遇向上や、利用者の声を聴取し、より一層のサービス向上を期待する。
利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	(吉岡園地) ・ 積極的なPR活動を継続し、周辺施設と連携した各種イベントを企画立案、利用促進に期待する。 ・ 公園センターを有効に活用し、冬期のイベント開催など通年利用にも期待する。 (吉野オートキャンプ) ・ オートキャンプ協会を通じての全国への情報発信など、積極性ある取り組みが行われている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	(吉岡園地) ・ 園地の特色である植栽管理を工夫し、より質の高い管理に期待。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	(吉岡園地・吉野オートキャンプ) ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	C	(吉岡園地・吉野オートキャンプ) ・ 必要な職員が配置されているものの、今後、園内の花や樹木、白山ろく地域の観光案内など、知識の向上ときめ細かな情報提供に期待する。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	(吉岡園地・吉野オートキャンプ) ・ 苦情対応や個人情報の保護は概ね適正。
総合評価	B	・ 施設の特性や魅力を活かした質の高い管理への取り組みに期待する。

評価基準

- A(優): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A (優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B (良): 適正である
- C (可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D (不可): 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

(吉岡園地)

- ・花をテーマとした公園であることから、花壇等の植栽管理に工夫が必要。
- ・利用者へのPRに取り組んでいるが、周知不足の感があり、PR 効果の高いイベント等の開催、公園センターでの情報発信が必要である。
- ・ホームページの活用等により、花情報の発信など利用増につなげる取り組みも必要。

(吉野オートキャンプ)

- ・概ね適正に管理されており、さらなるPR、イベント等の企画・開催を期待する。